

入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）：獣医学部

1 学部概要

獣医師は人類と動物の健康と福祉に貢献するという理念に基づき、高度獣医療の提供、人類の健康と食の安全、生命科学研究の発展に活躍できる国際的な視野を持つ人材を育成します。

2 入学者に求める資質（求める学生像）

（1）知識・技能・理解・思考力・判断力・表現力

- ・ 獣医学を学ぶに相応しい基礎学力を有する人
- ・ 動物の生命現象と病態に関する課題を探究し、グローバルな視野から論理的に解決する思考力を有する人

（2）関心・意欲・態度・主体性・協働性

- ・ 動物の生命現象と病態に関心を持ち、それを継続して探究しようとする意欲のある人
- ・ 自己を啓発し実行力に優れ、獣医学の発展ならびに社会に貢献しようとする意欲のある人
- ・ 獣医師として、国際的な交流・協力を推進し、世界に学び世界に貢献しようとする意欲のある人

3 地域枠入試で求める学生像

上記の入学者に求める資質に加え、卒業後に産業動物獣医師に就業する明確な意思を持ち、産業動物獣医師として地域社会の発展に貢献する意欲のある人を求めます

4 入学前に修得しておくことを期待する内容

- ・ 理科、数学、情報：内容の理解と応用力
- ・ 英語、国語：基礎的な読解力、表現力、文章力
- ・ 地歴・公民：基礎的内容の理解

※ 具体的な履修要件や入試科目は、選抜区分や学部等毎で個別に示しますので、各募集要項で確認してください。

5 入学者選抜の基本方針

（1）一般選抜（前期日程）

大学入学共通テストと個別学力検査で「知識・技能・理解」「思考力・判断力・表現力」を評価します。調査書で「関心・意欲・態度」「主体性・協働性」を評価します。

（2）総合型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）

大学入学共通テストで「知識・技能・理解」「思考力・判断力・表現力」を評価します。個人面接および出願理由書で「思考力・判断力・表現力」「関心・意欲・態度」「主体性・協働性」を評価し、調査書で「知識・技能・理解」を中心に総合的に評価します。

（3）私費外国人留学生選抜

日本留学試験で、日本語力を含めて「知識・技能・理解」「思考力・判断力・表現力」を評価します。個人面接および出願理由書で「思考力・判断力・表現力」「関心・意欲・態度」「主体性・協働性」を評価します。

＜別表＞選抜に活用する評価方法とその評価項目

(1) 選抜に活用する内容

入学者選抜方法	該当選抜区分	選抜内容
個人面接	総合型Ⅱ 私費外国人留学生	複数の面接担当者による個人面接を行います。総合型Ⅱでは、当日提示される課題に対して自らの考えを説明する面接を行います。
出願理由書	総合型Ⅱ 私費外国人留学生	出願時に入学を希望する理由を本人が記入し、面接時に評価します。
調査書	一般（前期） 総合型Ⅱ	学習の記録を中心に総合的に評価します。

(2) 選抜に活用する内容の重点評価項目

入学者選抜方法	該当選抜区分	知識・技能・理解	思考力・ 判断力・ 表現力	関心・意欲・態度	主体性・ 協働性
大学入学共通テスト	一般（前期） 総合型Ⅱ	○	○		
個別学力検査 ＜教科＞	一般（前期）	○	○		
個人面接	総合型Ⅱ 私費外国人留学生		○	○	○
出願理由書	総合型Ⅱ 私費外国人留学生			○	○
調査書	一般（前期）			○	○
	総合型Ⅱ	○		○	○
日本留学試験	私費外国人留学生	○	○		

なお、総合型選抜Ⅱで第1段階選抜を行う場合は、出願理由書、調査書をアドミッション・ポリシーに照らして総合的に評価します。